

第61期第1回四役会議議事録

1. 日時 令和2年10月12日（月）09時00分～17時00分

2. 場所 中央書記局

3. 出席者

奥平中央執行委員長、浅野副中央執行委員長、原川副中央執行委員長、倉本副中央執行委員長、鈴木書記長、山口書記次長

4. 議題

○中央執行委員長挨拶

定年延長については今秋の国会での法案提出は見送りとなった。

選挙について、しばらくは無いという見方だが、オリンピック・パラリンピックの開催の可否によっては選挙の有無に影響してくると思われるため、今後も動向を注視していく。

先日、財務省として257名の純増を要求している。今回の交渉も含め、議員要請を通じて、1人でも多くの定員を勝ち取れるように活動していく。

議員要請を行っている際に、田中和徳議員から、地方行政から意見書を提出してもらい、税関の定員増に繋げたら良いのではないかという提案を受け、最初に田中議員の地元である神奈川県議会や横浜市会から、薬物の再犯防止の観点からの取締強化のための横浜港の税関職員の定員増に関する意見書を政府に提出してもらう方向で調整している。今後、全国の港・空港を管轄している自治体でも実施するかは今後の動静を見て検討していく。また、今回の行動の結果により、国会議員の他、県議会議員や市議会議員との付き合いが発生しないか等の事も含めて慎重に検討していく必要がある。

(1) 人事院交渉打ち合わせ・交渉結果について

交渉内容について確認し、各自が担当する要求事項について共有を図った。また、交渉終了後には内容について総括した。

総括において、今回は級別定数についてがメインであり、次回（春に）実施する際には諸手当について厚く訴えることとする。

（別途交渉結果を送付予定。）

(2) 内閣人事局交渉打ち合わせ・交渉結果について

交渉内容について確認し、各自が担当する要求事項について共有を図った。また、交渉終了後には内容について総括した。

（別途交渉結果を送付予定。）

(4) 中央総決起集会について

10月の開催は見送ることとしたが、開催候補日を4/16（金）とし、会場確保（田町交通会館）調整することとした。なお、例年通り、4/16（金）は14時～中執、18時30分～集会

(5) 専門委員会について

- ・第1回中央執行委員会で取り決めた各専門委員による、開催形式や専門職の中央執行委員の在り方等を検討することとし、組合費検討委員会の委員長については当初鈴木書記長→原川副中央執行委員長とし、早い段階で第一回組合費検討委員会（ＷＥＢ形式）を実施することとした。実施時期は別途連絡。

(6) 關税局長交渉について

- ・現在、全地区本部から回答のあった答申を取りまとめ、予備交渉を実施していく。
- ・交渉時期や規模について調整中であり、交渉内容についても前広に共有する。

(7) その他

- ・「中高年層組合員の処遇改善に関する要求書」及び「定年退職者の後補充等に関する要求書」の内容について確認（中央では10月中に提出することとした）し、
- ・現在、書記が不在となっている為、アルバイトによる書記を探すこととした。
- ・次回の中央執行委員会の日程と開催方式（ＷＥＢ）について確認した。実施については別途連絡。